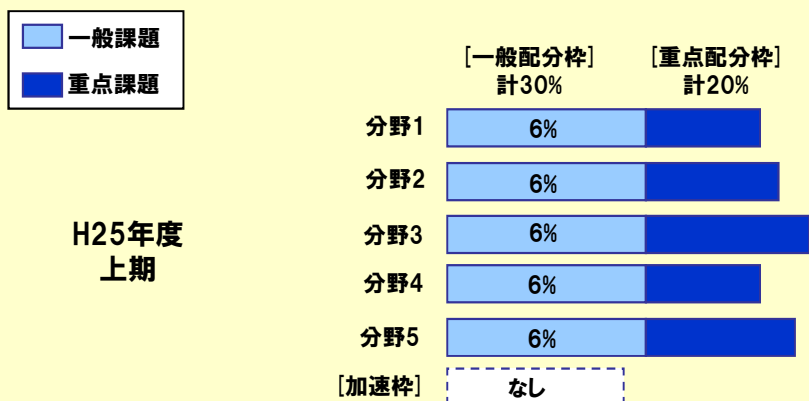
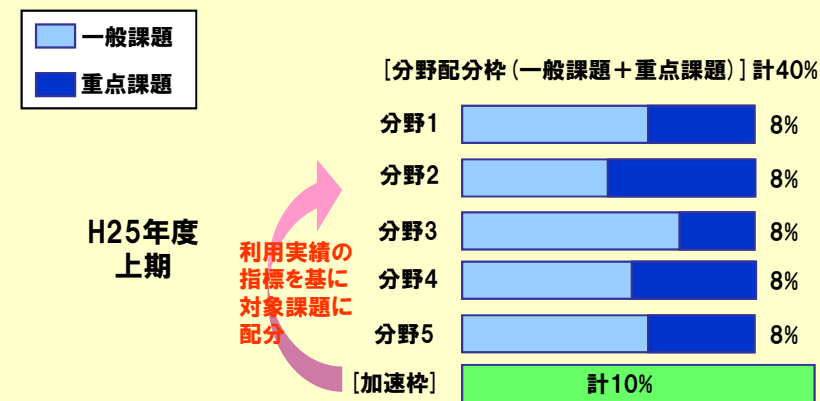


案1 H24年度のスキームを踏襲 (課題単位で重点配分枠を評価)



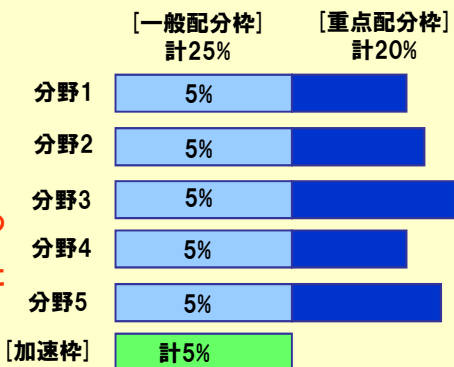
案2 分野に均等に資源を配分 (分野の裁量を重視)



利用実績の指標を基に対象課題に配分

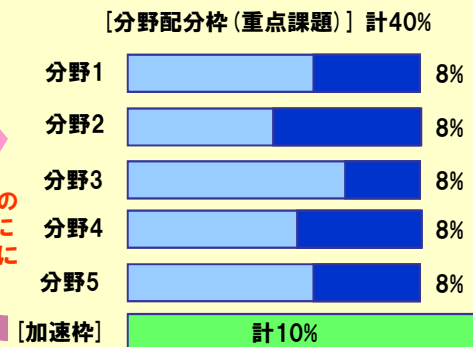
H25年度
下期

利用実績の指標を基に対象課題に配分



H25年度
下期

利用実績の指標を基に対象課題に配分



[一般配分枠]

- ・分野均等配分。

[重点配分枠]

- ・分野別作業部会にて重点課題を審議した上で、各分野から重点課題案(2課題程度)を推進委員会に提案。
- ・有識者も交えた推進委員会にて、重点課題(7課題程度)を決定。

[加速枠]

- ・既に傾斜配分されているため上期については設定しない。(ただし、上期についても設定することは可能。)
- ・下期はAICS策定の指標を基に、上期利用実績情報から対象課題を抽出し、文科省において対象課題の課題代表者にヒアリングを行い、推進委員会での審査を経て、資源を配分する課題を決定。

[分野配分枠(一般課題+重点課題)]

- ・各分野に均等配分。
- ・ただし、各分野において、まとまった一定量の資源を割り当てる重点課題を分野別作業部会で諮った上で設定。

[加速枠]

- ・上期は前年度下期の利用実績から、AICS策定の指標を基に対象課題を抽出し、文科省において対象課題の課題代表者にヒアリングを行い、推進委員会での審査を経て、資源を配分する課題を決定。
- ・下期は上期利用実績から判断し配分(上期と同じ手順)。